

16日夜のジュバや国内各地における抗議活動・暴動の発生

【不要不急の外出は控えください】

- 16日夜から、ジュバをはじめとする国内各地で、スーダンに対する抗議活動が再び始まり、またスーダン人所有の商店が襲撃・略奪される事案が発生しています。
- 治安部隊が、威嚇射撃等を行ってこれを鎮圧し、17日もジュバ市内等に展開しています。また、同日、警察庁長官が、午後6時から午前6時までの間の外出を禁止する外出禁止令を検討しているとの報道もあります。
- ただし、引き続き緊張状態が続いているため、日中は沈静化している模様ですが、日没後からは再び暴動等が発生する可能性も排除できないため、注意が必要です。
- 不要不急の外出は控えください。

1 16日夜から、ジュバをはじめとする国内各地で、スーダン（ワド・メダニ）での南スーダン人殺害事案を発端とする抗議活動が再び始まり、またこれに関連してスーダン人所有の商店が襲撃・略奪される事案が発生しています。

2 これに対して、当国治安部隊が威嚇射撃等を行って鎮圧しつつ、17日もジュバ市内を含む各地に展開しています。

3 また、同日、マニユアット警察庁長官が、午後6時から午前6時までの間の外出を禁止する外出禁止令の発出を検討しているとの報道もあります。

4 ただし、引き続き緊張状態が続いており、日中は抗議活動や暴動といった動きは沈静化している模様ではありますが、日没後からは、再び抗議活動や暴動・略奪が発生し、治安部隊による威嚇射撃を含む鎮圧行動が行われる可能性は排除できません。

5 在留邦人の皆さまにおかれましては、不要不急の外出は控えるとともに、以下の点について引き続きご注意ください、安全確保を最優先していただくようお願いいたします。

・ジュバ市内を含め、不要不急の外出は控えてください。やむを得ず外出する場合は、抗議活動が行われている地域には近づかず、周囲の状況変化に注意を払い、危険を感じたら速やかに安全な場所へ移動してください。

・現地の治安情報や抗議活動の状況について、大使館や信頼できるニュースソースから最新情報を確認し、不測の事態に備えてください。

・緊急事態に備え、大使館や信頼できる連絡先を手元に控えてください。

・万が一、危険に遭遇した場合は早急に大使館や関係機関へ連絡してください。

・不要不急の外出を控え、水・食料・燃料の備蓄の点検・確認をお願いいたします。

以上